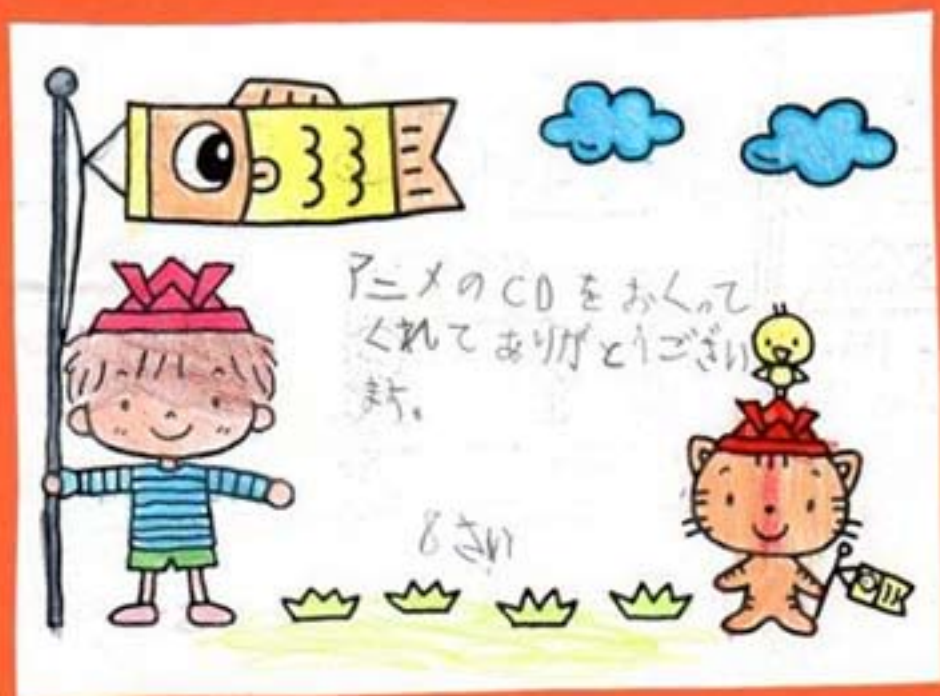


和歌山大学

展学連携事業「本のかけ橋プロジェクト」様

ありがとう
ごさくします







Rua Paraná, 129 – Vila Mathias – Santos – SP – CEP 11075-320
Tel./Fax: (13) 3345-3082 – Tel.: (13) 3222-3268
ajs.cultura@hotmail.com – www.santos.bunkyonet.org.br

拝啓 向暮の候、皆様ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日本の真裏にあり
ますここブラジルでは、太陽が照りつける夏が去り、涼しい秋の気配に覆われています。

この度は、「世界の笑顔のために」を通して、「いっすんぼうし」と「ももたろう」の絵
本を寄贈していただき、厚く御礼申し上げます。

私たちの学校がありますサントス日本人会は、その会館(旧日本語学校)が第二次世界大
戦勃発と同時にブラジル政府(ブラジル陸軍)に敵性資産として没収されましたが、63年
ぶりの2006年12月にサントス市周辺の市民に対して日本語、日本文化を発信すると
いう前提で返還されました。

この63年間、サントス日本人会は返還運動を繰り返しながら、活動拠点を歴代会長の
自宅にして、各種の日本伝統行事(運動会、敬老会など)を開いてまいりました。

返還がかなってからは日本政府の応援をいただきながら会館の改修に取り掛かり、20
07年11月、64年ぶりに待望の日本語学校を再び開校し、今日に至っております。

おかげさまで現在では生徒数も40名を超えるまでになりました。

生徒の内訳は日系人約40%、非日系人約60%で年齢層も下は7歳から上は65歳、
さらに職業などもまちまちで大変バラエティーに富んでおります。

しかしながら、新たに学校が開校されてからまだ日は浅く、教材も十分にはそろって
いない状態です。そんな中、貴プロジェクトのおかげにより、ここにいる子どもたちにか
わいい絵を通して日本の昔話をしあわせられるようになりました。授業中、元気な子ども
たちも昔話を聞かせるときは、きちんと座って目を輝かせて聞いています。ここにお
ります日本人の血をひく日系人の子どもたちは、現在は日本語を話せない子がほとん
どですが、昔話を通じて、日本のことをもっともっと好きになってもらえるものと期
待しております。

サントス日本人会日本語学校教師一同、貴プロジェクトのご協力に心より感謝申し
上げます。

末筆ながら、貴プロジェクトの益々のご発展、ご活躍、そして皆さまのご健勝とご多
幸を御祈り申し上げます。

敬具

2011年5月13日
サントス日本人会日本語学校
JICA 日系社会青年ボランティア

